

資料提供
 令和5年2月28日
 課名 新型コロナウイルス感染症対策担当
 (感染症・疾病管理センター)
 担当者 西川
 電話(直通) 082-513-3068
 (内線) 3068

広島県感染症発生动向月報

[広島県感染症予防研究調査会]

(令和5年2月解析分)

1 今月のトピックス

(1) 3月1日(水)～3月7日(火)は「子ども予防接種週間」!



令和5年3月1日(水)から3月7日(火)までの7日間は、「子ども予防接種週間」です。この時期は、接種漏れを見直すのに最適な時期です。4月からの入園・入学に備え、必要な予防接種を済ませ、病気を未然に防ぎましょう。

- 予防接種のタイミングは、感染症にかかりやすい年齢などをもとに決められており、予防接種を延期すると、感染症にかかるリスクが高い状態となります。
- 予防接種に関する質問は、かかりつけ医に御相談ください。
- 予防接種が受けられる医療機関については、お住いの市町の予防接種担当課へお問合せください。
- 予防接種を希望される方は、医療機関へ事前に予約しましょう。

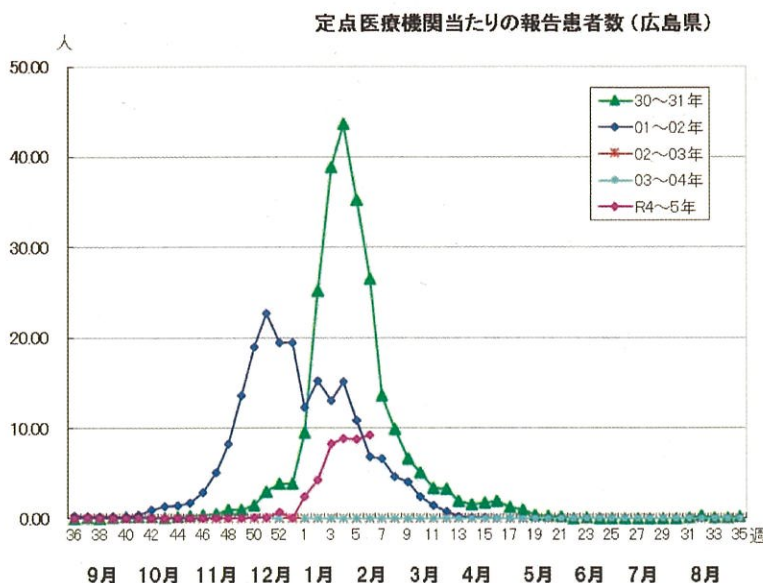
☞ コロナ禍でも、予防接種を予定どおり受けましょう。

- 医療機関や健診会場では、接種を行う時間や場所に配慮し、換気や消毒を行うなど、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策に努めています。
- なお、外出自粛要請などの影響で予防接種を受けられなかった場合には、既定の接種期間を過ぎても接種できることがあるため、お住いの市町の予防接種担当課へお問合せください。
- 新型コロナワクチンの生後6ヶ月から11歳の接種にあたっては、メリット(期待できること)とデメリット(不安なこと)を考慮の上検討するとともに、MRワクチンやDTワクチンなど、他の定期接種との間隔(13日以上空ける)にもご注意ください。

36

(2) インフルエンザ注意報発令中!

🔍 インフルエンザの発生状況 広島県 🔍 検索



令和5年第3週(1月16日から1月22日)の県内定点医療機関からのインフルエンザの報告患者数が、広島市保健所管内で定点当たり13.95となり、国立感染症研究所が示している注意報開始基準値(定点当たり10)を上回りました。その為、令和5年1月26日に県内全域に「インフルエンザ注意報」を発令しました。インフルエンザの予防、流行の拡大防止の為に、マスク着用や手洗い等の感染予防の徹底をお願いします。

2 疾患別定点情報 【速報値】

(1) 定点把握(週報)五類感染症

令和5年1月分(令和5年1月2日～令和5年2月5日:5週間分)

No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ	3,708	6.46	15.50	↑	10	ヘルパンギーナ	10	0.03	0.05	↓
2	RSウイルス感染症	79	0.22	0.36	↘	11	流行性耳下腺炎	5	0.01	0.06	
3	咽頭結膜熱	48	0.13	0.38	↘	12	急性出血性結膜炎	1	0.01	0.01	
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	88	0.25	1.19	→	13	流行性角結膜炎	32	0.34	0.41	↑
5	感染性胃腸炎	3,100	8.64	5.94	↗	14	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.01	
6	水痘	20	0.06	0.20	→	15	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	
7	手足口病	18	0.05	0.27	↓	16	マイコプラズマ肺炎	1	0.01	0.08	
8	伝染性紅斑	1	0.00	0.13		17	クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	
9	突発性発しん	64	0.18	0.25	↗	18	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0.01	0.27	

(2) 定点把握(月報)五類感染症

令和5年1月分(1月1日～1月31日)

No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
19	性器クラミジア感染症	71	3.09	2.78	→	23	メシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	91	4.55	3.10	↗
20	性器ヘルペスウイルス感染症	20	0.87	0.98	→	24	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	4	0.20	0.18	
21	尖圭コンジローマ	11	0.48	0.80	↗	25	薬剤耐性緑膿菌感染症	1	0.05	0.02	
22	淋菌感染症	43	1.87	1.21	↗						

※「過去5年平均」:過去5年間の同時期平均(定点当たり)
 ※報告数が少数(10件程度)の場合は発生記号は記載していません。

発生記号(前月と比較)

急増減	↑	↓	1:2以上の増減
増減	↗	↘	1:1.5～2の増減
微増減	↗	↘	1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

急増減疾患!!(定点当たり前月比2倍以上増減)

○急増疾患	インフルエンザ	(0.20 → 6.46)
	流行性角結膜炎	(0.16 → 0.34)
○急減疾患	手足口病	(0.18 → 0.05)
	ヘルパンギーナ	(0.11 → 0.03)

定点把握対象の五類感染症(週報対象18疾患,月報対象7疾患)について,県内178の定点医療機関からの報告を集計し,作成しています。

	内科定点	小児科定点	眼科定点	STD定点	基幹定点	合計
対象疾病No.	1	1～11	12, 13	19～22	14～18, 23～25	
定点数	43	72	19	23	21	178

3 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類等感染症発生状況

【速報値】

類別	報告数	疾患名(管轄保健所)
一類	0	発生なし
二類	15	結核(15)〔広島市保健所(4),福山市保健所(2),西部保健所(1),西部東保健所(1),東部保健所(6),北部保健所(1)〕
三類	4	腸管出血性大腸菌感染症(4)〔広島市保健所(3),福山市保健所(1)〕
四類	7	つつが虫病(1)〔東部保健所(1)〕 レジオネラ症(6)〔広島市保健所(4),福山市保健所(1),西部東保健所(1)〕
五類	53	アメーバ赤痢(3)〔広島市保健所(1),呉市保健所(1),福山市保健所(1)〕 ウイルス性肝炎(1)〔呉市保健所(1)〕 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(8)〔広島市保健所(1),福山市保健所(2),西部保健所(1),西部東保健所(1),東部保健所(1),北部保健所(2)〕 後天性免疫不全症候群(2)〔福山市保健所(2)〕 侵襲性インフルエンザ菌感染症(1)〔福山市保健所(1)〕 侵襲性肺炎球菌感染症(2)〔広島市保健所(2)〕 播種性クリプトコックス症(1)〔東部保健所(1)〕 梅毒(35)〔広島市保健所(22),呉市保健所(2),福山市保健所(4),西部保健所(3),西部東保健所(1),東部保健所(3)〕
新型インフルエンザ等感染症	106,724	新型コロナウイルス感染症(106,724)〔広島市保健所(45,702),呉市保健所(7,082),福山市保健所(19,752),西部保健所(11,872),西部東保健所(8,543),東部保健所(10,661),北保健所(3,112)〕